

ご 注 意

地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。(建築基準法施行令第93条)

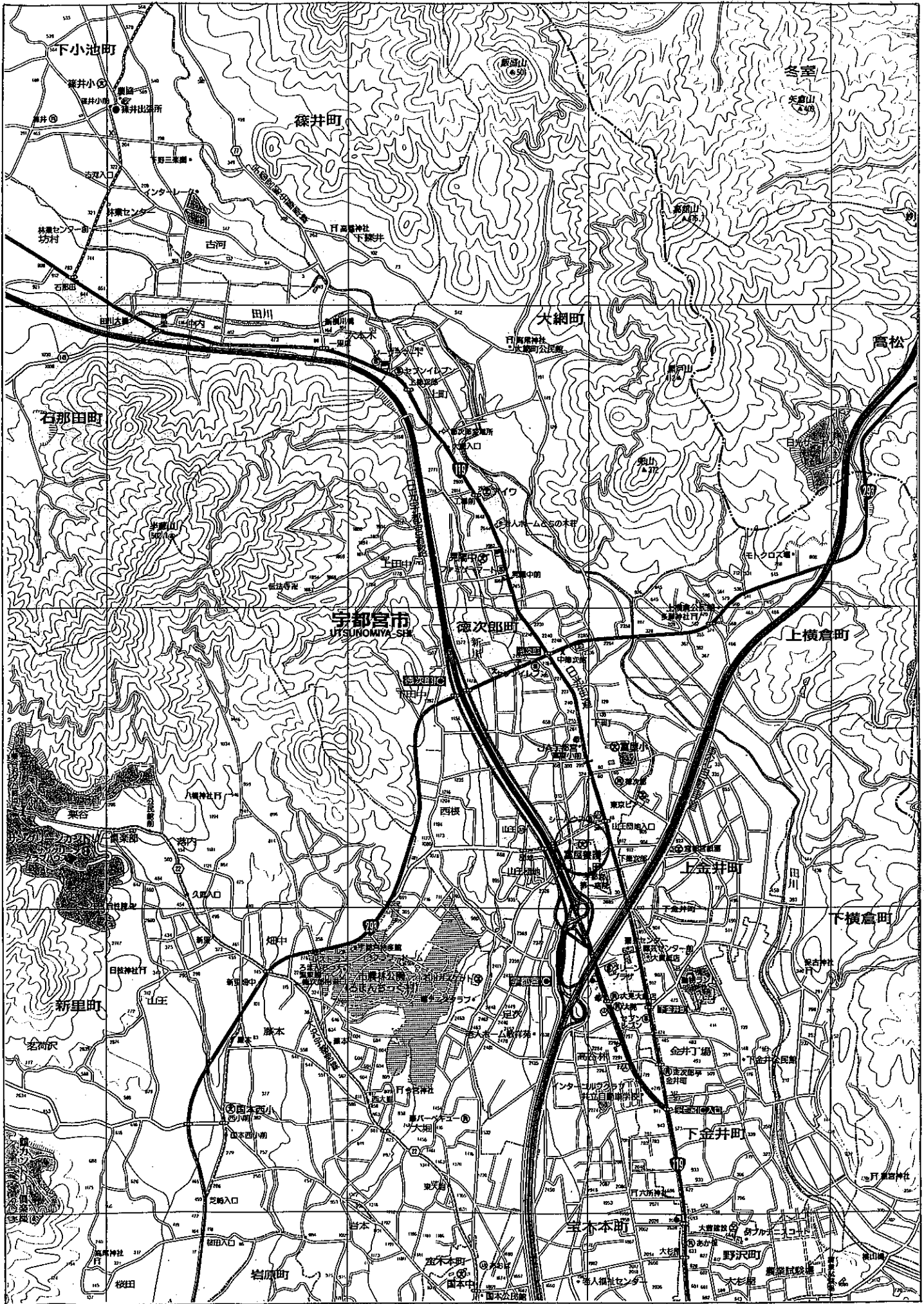
地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

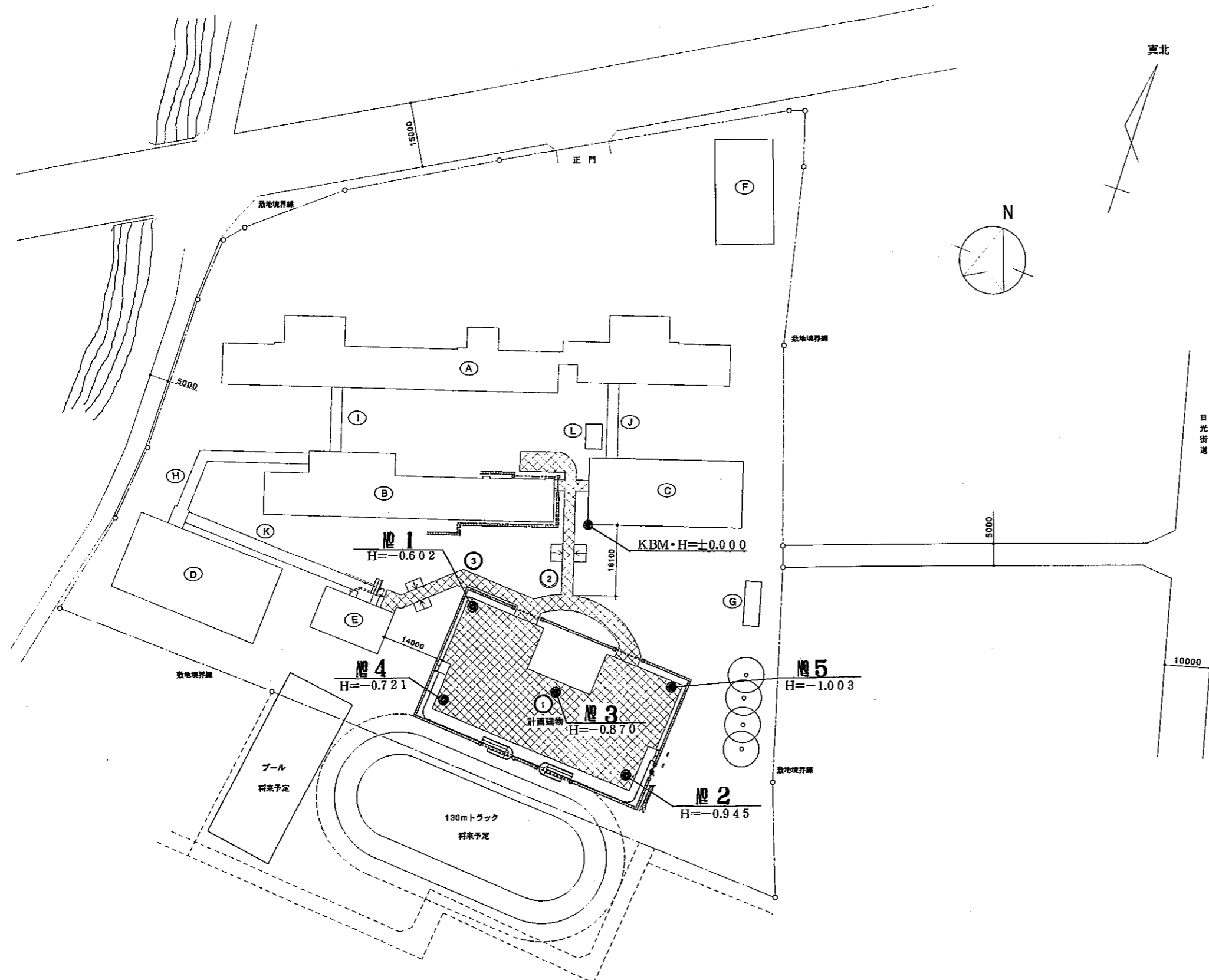
したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご活用ください。

栃木県土木部建築課

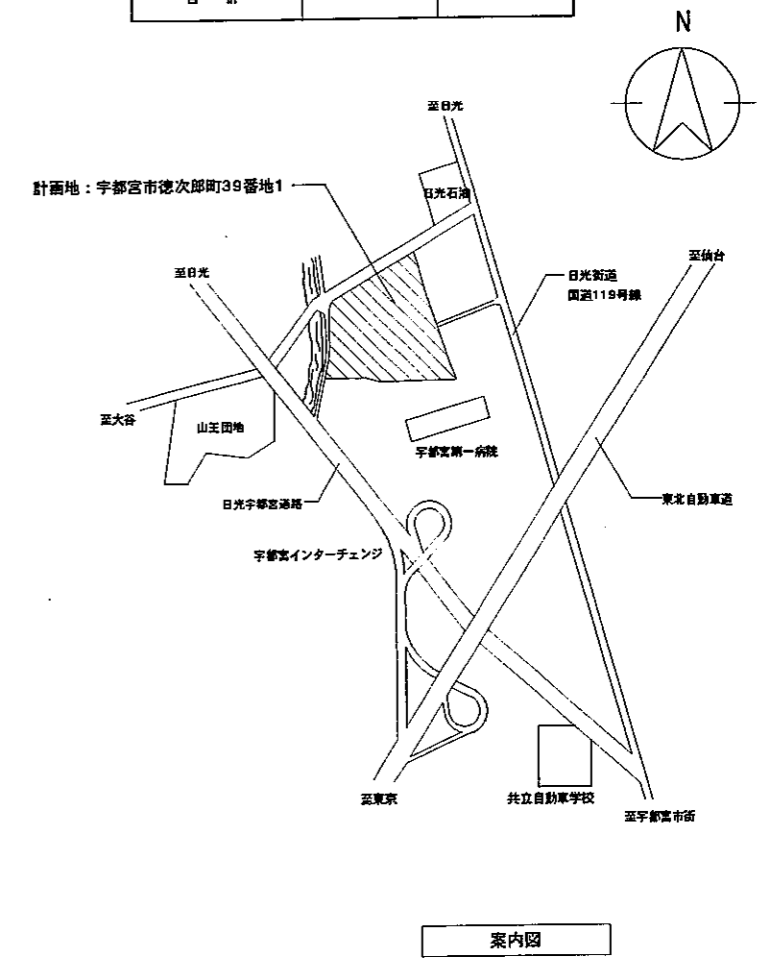
案内図

○.....調査地





計画建物	建築面積 m ²	延床面積 m ²
① 校舎		3,385.008
② 渡り廊下-A		300.831 (内階段部分 105.559)
③ 渡り廊下-B		93.220
計画建物合計		3,866.728
既存建物	建築面積 m ²	延床面積 m ²
Ⓐ 本館	1,521.220	2,388.960
Ⓑ 特別教室棟	808.550	1,419.240
Ⓒ 食堂棟	565.480	513.840
Ⓓ 体育館兼講堂	745.550	760.690
Ⓔ 生活訓練室		
Ⓕ 車庫棟	307.880	302.740
Ⓖ 自転車置場	15.000	25.000
Ⓗ 渡り廊下-1	100.330	101.130
Ⓘ 渡り廊下-2	32.400	32.400
Ⓙ 渡り廊下-3	40.320	40.320
Ⓚ 渡り廊下-4		
Ⓛ 便所棟	20.940	20.940
既存建物合計		
合計		



配置図 1:500
敷地面積 19027.45m²

案内図

土質柱状図

報告用紙

調査名・調査地点 富屋養護学校教室棟新築工事 標高 0.602 m 調査年月日 10年2月1日～ 年 2月25日

ボーリング孔：66 1 孔内水位 GL-6.40 m 調査担当者

標尺 m	高さ m	深さ m	層厚 m	現場観察記録		標準貫入試験		試料採取				
				土質名	色調	深さ m	打撃回数/貫入量 cm		10cmごとの打撃回数	N 値	試料番号	採取方法
0.85	0.25	0.25	0.25	埋	土 暗褐	1.15	6/34	1/5				
2.05	1.45	1.20	1.20	表	土 黒	1.49	2/27	3/14				
2.15	1.65	0.10	0.10	軽石混りローム	暗黄褐	2.66	2/20	1/13				
3.05	2.45	0.90	0.90	軽	暗赤褐	3.15	2/33	2/5				
5.40	4.80	2.35	2.35	ローム	茶	4.45	1/60	2/15				
5.70	5.10	0.80	0.80	砂質ローム	暗黄	5.75	2/33	1/11				
6.50	5.90	0.80	0.80	軽	乳黄	6.15	39/30	12/12				
7.10	6.50	0.60	0.60	ローム	茶	7.48	50/8	50/8				
11.78	11.18	4.68	4.68	砂	暗黄褐	7.75	50/8	30/9				
12						7.95	50/8	50/3				
13						8.15	50/8	50/3				
14						8.23	50/8	50/3				
15						9.15	50/8	50/3				
16						9.23	50/8	50/3				
17						10.15	50/8	50/3				
18						10.34	50/8	50/3				
19						11.75	50/8	50/3				
20						11.18	50/8	50/3				
21												
22												
23												
24												
25												
26												
27												
28												
29												
30												

備考：

試料採取方法の記号

- デニソン型サンプラー
- ⊕ シンウォールサンプラー
- 貫入試験用サンプラー
- ⊗ その他

土 質 柱 状 図 報 告 用 紙

調査名・調査地点 富屋養護学校教室棟新築工事 標 高 0.945 m 調査年月日 10年2月25日～ 年2月27日
 ボーリング孔：16 2 孔内水位 G.L. - 8.70 m 調査担当者

標 尺 m	標 高 m	深 さ m	層 厚 m	現 場 観 察 記 録		標 準 貫 入 試 験				試 料 採 取				
				土 質 記 号	土 質 名	色 調	事 記	深 さ m	打 撃 回 数 / 貫 入 量 cm	10 cm ごと の 打 撃 回 数	N 値	試 料 番 号	採 取 方 法	
1	1.19	0.25	0.25	埋	土 階	褐	今迄軽石混入するローム主体の粘性土	1.15	5 / 33	2 / 1	30 / 7			
2	2.34	1.40	1.15	表	工 礫 土	灰	腐植物・有機物混入、黒色土、土割れ等	1.48	33 / 65	2 / 11	20 / 7			
3	2.44	1.50	0.10	□-△	混 礫 土	灰	中18% 中7% 軽石、スクリヤ散在、念水(欠)	2.15	1 / 65	1 / 65				
4	3.29	2.35	0.85	▲	石 階 赤 褐		粒径中10%、スクリヤ散在、念水(欠)、今迄軽石	3.15	2 / 36	1 / 13				
5	5.79	4.85	2.50	□	一 △ 茶 灰		浮石・スクリヤ散在、軽石質状呈す、300mm付近に若干の粘性帯がある、下部微細砂混入	4.15	4 / 33	1 / 13	2 / 13			
6	6.59	5.65	0.80	△	石 乳 普 灰		粒径不明瞭な粘土化す、スクリヤ散在、念水(欠)	5.00	0 / 60	2 / 60				
7	7.29	6.35	0.70	□	一 △ 茶 灰		浮石少混入、下部粘性帯、径φ5.0%程度混在	6.15	8 / 30	2 / 4	2 / 4			
8							最大径φ200%前後、φ2~130%同径主体、マリングラスは砂系及び少量の粘性土、φ50mmまでローム多混入	7.15	50 / 14	33 / 4	17 / 4			
9							8.50m付近まで、念水少ない	8.15	50 / 7	50 / 7				
10	11.38	10.44	4.09	砂	礫 暗 黄 褐		8.50m付近まで、念水少ない	9.15	50 / 27	16 / 18	16 / 7			

備 考：
 試料採取方法の記号
 ● デニソン型サンプラー
 ⊕ フォイルサンプラー
 ○ シンウォールサンプラー
 × 貫入試験用サンプラー
 × その他

土質柱状図 報告用紙

調査地点 富屋養護学校教室棟新築工事

標高

m

調査年月日

10年2月28日～

年3月2日

ボーリング孔：No 3

孔内水位 GL-8.20

m

調査担当者

標尺 m	層厚 m	土質記号	現場土質名	観察色調	記事	深さ m	打撃回数/貫入量 cm	標準貫入試験			試験採取	
								10 cm 打撃回数	20 cm 打撃回数	30 cm 打撃回数		
1.17	0.30	埋	土	暗褐	今中軽石混入のローム状土。埋	1.15	4/17	1/8				
2.22	1.35	表	土	黒	腐植物・有機物混入。黒色土より重。粘径不明瞭。黒色土。石灰混じり。石灰凝灰質状呈す。スクリヤ散在。φ10mm 以下軽石。含水(大)	1.50	35/					
2.32	1.45	△△△	石	黄橙		2.77	1/62					
3.17	2.30	▲▲▲	石	暗赤褐		3.15	1/34					
5.57	4.70	□	△	茶	スクリヤ混入。鉄分凝結点状に点在。中粒到三粒付呈。凝灰質状呈す。下部浮石多散在。	4.15	4/	2/12				
5.87	5.00	△△△	砂質ローム	淡黄	微細砂多混入。浮石多散在。若干三粒付呈。粘径不明瞭。粘土。化す。スクリヤ混入。非層に散在。	5.47	32/	1/				
6.72	5.85	△△△	石	乳黄		5.75	1/60					
7.47	6.60	□	△	茶	スクリヤ少混入。下部φ5~20mm角付呈。最大径φ180mm前後。φ2~120mm程度の円角レキ主。マトリックは砂系。及び粘性土。7.50~8.50m付近連続的にφ100~150mmレキ混入。8.60m付近連続的に	6.51	1/36					
		砂		暗黄褐		7.15	50/26	13/6				
						7.41	20/	17/				
						8.15	50/9					
						8.24	9/					
						9.15	50/25	25/9				
						9.34	19/					
						10.15	50/31	19/3				
						10.28	13/					

備考:

試験採取方法の記号

● デニソン型サンプラー

● シンウォールサンプラー

⊕ フォイルサンプラー

○ 貫入試験用サンプラー

× その他



土質柱状図 報告用紙

調査名・調査地点 富屋養護学校教室棟新築工事 標高 - 0.721 m 調査年月日 10年3月2日～ 年3月4日
 ボーリング孔：16 4 孔内水位 GL-8.30 m 調査担当者

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	土質記号	現場土質名	観察色調	記事	標準貫入試験			試験値	試料採取 試料番号	試料採取 深さ m	採取方法
								深さ m	打撃回数 10 cm 貫入量 cm	10 cm ごと の打撃回数				
1	1.02	0.30	0.30	埋	土	暗	軽石混りローム主体 腐植物、有機物混入、 黒く土全体	1.15	1	1				
	1.52	0.80	0.50	表	土	黒	1.15m 程度の団粒状 スクリア混入、含水状	2.10	95	1				
2	2.17	1.45	0.65	軽	石	暗赤褐	今中軽石	2.15	2	1				
3							浮石、スクリア混入、 粘性強い、 下部若干砂分混入	2.49	33	1				
4	4.47	3.75	2.30	口	△	茶	火山砂、粒径細かく 粘性帯が有る	3.15	2	1				
5	5.22	4.50	0.75	細	砂	淡茶	粘土化し軟弱	4.48	33	1				
	5.67	4.95	0.45	軽	石	乳黄	スクリア混入、含水状	5.15	1	1				
6	6.42	5.70	0.75	口	△	茶	粘性強い、浮石混入	6.15	30	1				
7							最大径φ180mm前後 φ2~100mm程度の 円角レキ主体、 全体に漏水激しい、 浮石散在、 マトリックスは、砂系 及び少量の粘性土。	6.34	50	27				
8						暗黄褐		7.15	19	9				
9	10.06	9.34	3.64	砂	礫	暗		7.26	50	41				
10								8.15	11	1				
11								8.38	50	28				
12								9.15	23	16				
13								9.34	19	28				
14														
15														
16														
17														
18														
19														
20														
21														
22														
23														
24														
25														
26														
27														
28														
29														
30														

備考：
 試験採取方法の記号
 ● シンウォールサンプル
 ○ 貫入試験用サンプル
 ◎ デニソン型サンプル
 ⊕ フォイルサンプル
 × その他

土 質 柱 状 図

報 告 用 紙

調査名・調査地点 富屋養護学校教室棟新築工事 標高 1.003 m 調査年月日 10年3月5日～ 年3月7日
 ボーリング孔：No. 5 孔内水位 GL-8.50 m 調査担当者

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	現場		観察	記録	標準貫入試験				試験値	試料採取				
				土質名	色調			深さ m	打撃回数/cm	10 cm 打撃回数	20 cm 打撃回数			30 cm 打撃回数	試料番号	深さ m	採取方法
1	1.60	0.60	0.60	埋	土	暗	褐	軽石混りロム状を有 有機物混入	1	1	1	1					
2	2.50	1.50	0.90	表	土	黒	灰	黒く土割れ、中粒切 含有軽石散在	2	1	1	1					
3	2.80	1.80	0.30	表	石	暗赤	褐	粒径φ10~20% スコリア混在	3	1	1	1					
4	4.90	3.90	2.10	▽	△	茶	灰	鉄分斑状に混在 中粒切若干粘性帯 を有	4	1	1	1					
5	5.80	4.80	0.90	細	砂	淡	茶	火山灰砂、浮石散在 粒径細かく粘性帯 を有	3	1	2	2					
6	6.25	5.25	0.45	軽	石	乳	黄	非常に軟弱粘性土化 スコリア混入、急水化 性強い、下部φ5~ 20%スコリア	30	28	2	2					
7	6.60	5.60	0.35	□	△	茶	灰	最大径φ200%前後 φ2~100%程度 円・角レキ主体	50	10	50	10					
8									30	11	8	11					
9									30	30	8	12					
10	11.16	10.16	4.56	砂	礫	暗	黄	全体に漏水激しい マトリックスは砂系 及び粘性土 下部玉石連続的 に接有	50	13	39	3					

備考：

試験採取方法の記号

- デニソン型サンプラー
- ⊕ シンウォールサンプラー
- 貫入試験用サンプラー
- ⊗ フォイルサンプラー
- × その他